2016年11月 9日 13時25分 新発田民商

NO. 4554 P. 1/1

新発田民商ニュース

新発田民主商工会
新発田市豊町2-3-3
TEL0254-22-4390
FAX 22-4705
2016, 11. 14
NO 2033

中小業者支援策拡充などを要請

# 新発田市長と民商が懇談

―「住宅リフォーム助成は継続」、「国保税引き上げは考えていない」と言明―

新発田民商は11月4日、中小業者支援策や国保税問題などで、新発田市の二階堂磐市長と懇談を行いました。民商からは中村会長、稲葉副会長など5人が参加。新商連の坂爪事務局員、県社保協の新倉事務局長、共産党の市議会議員3人も同席しました。市からは商工振興課長や国保年金課長なども出席しました。

懇談の冒頭、中村会長が「要請書」を二階堂市長に手渡し、続いて市長から各要請事項についての回答がありました。

「住宅リフォーム助成制度」については、「かなりの経済効果があると承知している。国が交付金を減らしても市の原資は減らさずに制度を継続したい」と心強い回答がありました。国保税については、『引き下げ』は厳しいが、平成29年度の引き上げは考えていない。30年度も引き上げずに県単位化へ移行したい」と述べました。また、市税の徴収にあたっては、「納付が困難な人はぜひ相談に来てほしい。実情をお聞きして『換価の猶予』も含めた多様な制度で対応する」との回答がありました。

## 青年部 恒例のボウリング大会

青年部は11月5日、毎年恒例のボウリング大会を開催し、27人が参加しました。昨年よりも参加人数が多くなったこともあり、会場準備や景品の打ち合わせなどに時間を多くとるなどの工夫を重ねて大会当日を迎えました。

今年は、ターキーを出すなどして会場を大いに沸かせた、加治川支部の大沼正平さんが優勝し、豪華賞品を手にしました。

大会後の懇親会では、お店の協力で会費以上の料理が振る舞われ、こちらも大いに盛り上がりました。

## 今週の商工新聞…ここもおすすめ

◆二面…社会保障改悪　保険化へ変質進む
◆三面…中小施策拡充で地域振興を
◆四面…「ブドウ狩り」大盛況　新発田民商婦人部

## 支部役員が日頃の活動を交流

11月6日、各支部や婦人部、青年部、共済会の役員らが参加して「支部役員交流会」行われました。

各支部役員から日頃の活動報告がされ、これまでの組織建設の成果や会員訪問の様子、役員ならではの悩みなどが話されました。また、いくつかの問題提起も出され、今後専門部や支部役員会で議論を深めていく予定です。

参加した役員は「他の支部の様子はこれまでよく分からなかったが、今回の交流会で他支部の活動を聞いて大変刺激になった」と語っていました。

会議の後には、みんなでおいしい昼食を食べながら談笑し、交流を深めました。

本場「喜多方ラーメン」
婦人部で好評販売中！
和風ベースの「しょうゆ味」、コクのある「みそ味」
◎どちらも「五食入り」で九〇〇円
＊役員・事務局にご注文下さい

## 今後の日程

11月16日…弁護士による「法律相談」　要予約
11月18日…パソコン教室　午後7時～
11月20日・21日…大腸がん検診　容器回収
11月22日…婦人部主催「介護問題学習・懇談会」
12月4日…共済学習会　紫雲の郷

**※お知らせ**

11月15日に予定していた「法人決算申告学習会」は、都合により延期となりました。日程が決まり次第、改めてご案内いたします。